

出(別報)ニヨリ之ト呼称シテ本月二十五日嘆願書ヲ提出セシカ
状況左記ノ通

記

一 争議發生ノ場所 芝区白金台町一丁目三十九番地
二 経営者側

名 称 東京帝國大學傳染病研究所及今附属医院
代表者 所長医博 長共又郎 院長医博 宮川米次
使用労働者 百七十三名

内譯 男工手三七名 女工手五二名
看護婦六六名 調理部一一名
小 使 七名

三 労働者側

争議参加人員 右記全員
争議参加労働者中全概日本一級使用人組合及日本化学労働者

組合ニ加入セリト認メラル、者約十名アリ之等カ中心トナリ
テ外部ト策動シツ、アリ

四 争議發生ノ時 昭和六年六月二十五日

五 争議發生ノ原因

去月末日本年夏期賞其廢止ノ旨経営者ニ發表セラル以テ之
ヲ機軸トシテ予テ漸行運動中ナリシ全概日本一級及日本化学
加盟ノ者等カ中心トナリテ宣傳煽動セシ結果次記ノ如キ嘆願
書ヲ提出スルニ至レシカ今一系統タル帝大病院看護婦其他カ
本月廿日嘆願書提出セシニ刺戟セラレタルニ因ル

六 要求事項及其交渉状況

叙上ノ如キ交渉ヲ促進スル爲メ数次職場會議ヲ開催シテ意欲
ヲ昂揚シ六月二十四日職代会議ニヨリ嘆願事項ヲ決定シ翌廿
五日之カ代表者トシテ

研究室工手 田崎元次 外四名